

令和7年 第12回 川口市教育委員会定例会会議録

日 時 令和7年9月11日（木）

午後1時30分

場 所 川口市教育委員会室

1 出席者

教育長	井 上 清 之	書記長	五十川 三津子
委 員	齋 藤 卓	書 記	後 藤 邦 彦
委 員	菅 原 京 子	書 記	柴 田 久美子
委 員	小野寺 秀 明	書 記	今 本 敬 幸
委 員	千 葉 彩 香		

2 説明のため出席した者

副教育長	大 内 昌 弘
教育総務部長	秋 葉 知佳子
学校教育部長	丸 山 陽 一
教育政策室長	須 江 明 香
教育総務課長	五十川 三津子
生涯学習課長	矢 吹 浩 幸
文化財課長	上 野 浩 一
中央図書館長	高 野 久 徳
科学館長	荒 井 真由美
スポーツ課長	太 田 晃
庶務課長	高 木 美 季
学務課長	岩 井 正 明
指導課長	池 田 光 伸
学校保健課長	湯 浅 禎之助
高等学校事務長	天 池 忠 澄
指導課指導主事	柳 槁 牧 人（議案第96号のみ出席）
指導課指導主事	横 田 純 一（議案第96号のみ出席）
市立高等学校長	吉 野 浩 一（議案第96号のみ出席）

3 前回会議録の承認

井上教育長 第11回教育委員会定例会会議録については、書記より、各委員に事前配付している。質疑があればお聞かせ願いたい。

- 【質 疑】 (質疑なし)
【承 認】 (全員異議なく承認)

4 教育長報告

(1) 10月行事予定について

井上教育長 10月行事予定については、書記より、各委員に事前配付している。質疑があればお聞かせ願いたい。

【質疑応答概要】

齋藤委員 29日の障害児就学支援委員会について、あらためて、当該委員会の概要を確認したい。

指導課長 障害児の就学に係る教育的支援に関し必要な事項について調査審議をするもので、具体的には、通常学級が望ましいか、特別支援学級が望ましいか等を審議している。

- 【承 認】 (質疑応答後、全員異議なく承認)

(2) 未来創造・教育力向上特別委員会の概要について

【説 明】 (指導課長が資料に基づき説明した。)

【質 疑】 (質疑なし)

【承 認】 (全員異議なく承認)

(3) 地域クラブの実証事業(鳩ヶ谷地区吹奏楽)について

【説 明】 (教育政策室長が資料に基づき説明した。)

【質疑応答概要】

菅原委員 鳩ヶ谷地区の2校で実施するとのことだが、八幡木中学校は参加しないのか。

教育政策室長 事前にアンケートを実施した結果、応募があった2校で実施するものであり、来年度以降については、あらためて協議を行う予定である。

- 【承 認】 (質疑応答後、全員異議なく承認)

(4) 川口市学校給食運営審議会委員の解囑について

【説 明】 (学校保健課長が資料に基づき説明した。)

【質 疑】 (質疑なし)

【承 認】 (全員異議なく承認)

5 協議事項

井上教育長 協議事項(1)は審議・検討中の案件のため、秘密会で行いたいが如何か。

委員 (異議なし)
井上教育長 異議なしと認め、協議事項(1)は秘密会で行う。

6 議案の審議

井上教育長 進行の都合上、議案第96号は、秘密会の後に行いたいが無いか。

委員 (異議なし)

井上教育長 異議なしと認め、議案第96号は、秘密会の後に行う。

【上程】

井上教育長 議案第91号「川口市市民生活部及び教育総務部指定管理者評価専門委員会委員を選任することについて」を上程し説明を求める。

【説明】

文化財課長 (文化財課長が資料に基づき説明した。)

【質疑】 (質疑なし)

【採決】 (全員異議なく可決)

井上教育長 議案第91号「川口市市民生活部及び教育総務部指定管理者評価専門委員会委員を選任することについて」を案件のとおり可決する。

【上程】

井上教育長 議案第92号「国登録有形文化財への申請について」を上程し説明を求める。

【説明】

文化財課長 (文化財課長が資料に基づき説明した。)

【質疑】 (質疑なし)

【採決】 (全員異議なく可決)

井上教育長 議案第92号「国登録有形文化財への申請について」を案件のとおり可決する。

【上程】

井上教育長 議案第93号「川口市学校運営協議会委員を委嘱することについて」を上程し説明を求める。

【説明】

学務課長 (学務課長が資料に基づき説明した。)

【質疑】 (質疑なし)

【採決】 (全員異議なく可決)

井上教育長 議案第93号「川口市学校運営協議会委員を委嘱することについて」を案件のとおり可決する。

【上 程】

井上教育長 議案第94号「令和8年度当初川口市立小・中学校教職員人事異動方針について」を上程し説明を求める。

【説 明】

学務課長 (学務課長が当日資料2に基づき説明した。)

【質 疑】 (質疑なし)

【採 決】 (全員異議なく可決)

井上教育長 議案第94号「令和8年度当初川口市立小・中学校教職員人事異動方針について」を案件のとおり可決する。

【上 程】

井上教育長 議案第95号「専決処分の承認について（令和8年度当初川口市立高等学校及び幼稚園教職員人事異動方針について）」を上程し説明を求める。

【説 明】

学務課長 (学務課長が資料に基づき説明した。)

【質 疑】 (質疑なし)

【採 決】 (全員異議なく可決)

井上教育長 議案第95号「専決処分の承認について（令和8年度当初川口市立高等学校及び幼稚園教職員人事異動方針について）」を案件のとおり可決する。

【上 程】

井上教育長 議案第97号「川口市学校給食運営審議会委員を委嘱することについて」を上程し説明を求める。

【説 明】

学校保健課長 (学校保健課長が資料に基づき説明した。)

【質 疑】 (質疑なし)

【採 決】 (全員異議なく可決)

井上教育長 議案第97号「川口市学校給食運営審議会委員を委嘱することについて」を案件のとおり可決する。

7 その他

(1) 令和8年川口市はたちの集いについて

【説 明】 (生涯学習課長が資料に基づき説明した。)

【質 疑】 (質疑なし)

【承 認】 (全員異議なく承認)

教育委員からの質疑

【質疑応答概要】

小野寺委員 先日、小学校での外国籍児童の就学手続きを見学したが、手続きが煩雑で、教員にとっても負担が大きいように感じる。こうした手続きについて、学校以外で対応する等、教員の負担軽減を検討していただきたい。

学校教育部長 現状として、外国籍児童生徒の転入学が多い学校では、一般社団法人等の協力を得るとともに、就学する子の保護者一人ひとりに対してではなく、複数世帯にお集まりいただき、手続きの説明をするなど工夫を行っている状況である。

委員指摘の件については、今後、検討をしていく。

休 会

井上教育長 以上をもって休会する。(午後2時7分)

再 開

井上教育長 それでは、再開する。(午後2時38分)

6 議案の審議

【上 程】

井上教育長 議案第96号「令和8年度使用高等学校教科用図書の採択について」を上程し説明を求める。

【説 明】

指導課長 (指導課長が資料に基づき説明した。)

【質疑応答概要】

千葉委員 高等学校の教科書採択の流れは。

柳橋指導主事 川口市立高等学校の場合、7月に高等学校が選定し、指導課が検収を行い、その後、市教育委員会で審議・採択を行う。教科書採択における公正確保の徹底を図りつつ、需要数を正確に把握するため、教科書需要数報告を9月16日までに行う。

小野寺委員 高等学校では、教科書選定をどのように行っているか。

市立高等学校長 はじめに、教科書の執筆に関わった者を除くすべての教科担当者が見本本により吟味し、各教科会議において選定原案及び選定理由書を作成する。その後、各教科の原案及び選定理由書を教務部がとりまとめ、教科書選定委員会で検討し、職員会議を経て、最終的に、校長が決定する。

- 齋藤委員 今回の学校の教科書選定方針はどのような観点で決められているのか。
- 市立高等学校長 選定の観点については、公正の確保を大前提として、学校教育目標の実現、教科・科目の目標の実現、生徒の実態に適合しているか、生徒一人ひとりの進学実現など、よりよい進路決定に資するか等を考慮して、校長が方針を決定している。
- 千葉委員 令和7年度採択と比較して、令和8年度採択では新規採用教科書の割合はどうか。
- 柳橋指導主事 全日制については、令和7年度の3.7%から48.3%、54冊中の2冊から60冊中の29冊へと大きく増加した。また、定時制においても、令和7年度の29.3%から43.3%、41冊中の12冊から30冊中の13冊へ大幅に増加している。
- 齋藤委員 全日制、定時制ともに新規採用教科書が増加した理由は。
- 市立高等学校長 令和8年度は、主に高校1年時に履修する科目について教科書の改訂が行われた。継続使用の教科書であっても、改訂された教科書は新規扱いとなるため、新規採用率が大幅に上昇したものである。
- 小野寺委員 スーパーサイエンスハイスクール（SSH）の授業について、教科書の取り扱いはどのようになっているのか。また、選定した教科書にはどのような特徴があるのか。
- 市立高等学校長 SSH指定を受けて設定された学校設定科目について、それぞれ副教材として教科書を購入している。問題や例題、資料が充実しているものを選定しており、自ら物事の本質を導き出す力を身に付けてほしい理数科生徒にとって、自身の興味関心を活かしながら段階を追って学力を身に付けることができる効果的な教材となっている。
- 菅原委員 全日制的に選定した教科書全体において、共通する特徴は。
- 市立高等学校長 教科学科・コースによる違いはあるが、全般的に大学進学を意識し、基礎から発展問題までバランスよく取り揃えている教科書を選定している。また、章末問題など問題が充実していることや、コラムなどの資料を充実させることで生徒の興味関心と学力を大いに高めることを狙った教科書も多く選定している。
- 井上教育長 定時制では、どのような教科書が選定されているのか。
- 市立高等学校長 基礎基本の習得に重点が置かれ、わかりやすく、生徒が取り組みやすい教科書を選定している。基礎学力の定着を重視し、教科によっては大学受験から離れた一般の常識として教科の学びを身に付けることができるよう工夫された教科書を選定している。
- 井上教育長 念のための確認だが、定時制については令和8年度入試から募集停止になることから、今回の採択に定時制1年生の教科書は含まれないということでしょうか。
- 市立高等学校長 そのとおりである。

菅原委員
指導課長

高等学校の教科書採択について、指導課はどのように捉えているのか。

学校は生徒の実態を把握し、教育課程を定め、生徒の進路希望の実現や進学実績向上を含めた学校目標の実現、公正の確保等を考慮した上で、十分な調査研究・検討を行っているとは判断していることから、高等学校の選定を最大限尊重したい考えである。

【採 決】

(質疑応答後、全員異議なく可決)

井上教育長

議案第96号「令和8年度使用高等学校教科用図書の採択について」を案件のとおり可決する。

8 閉 会

井上教育長

以上をもって本日の教育委員会定例会を閉会する。(午後2時51分)